

製品安全データシート

会社名 クミアイ化学工業株式会社
住所 東京都台東区池之端 1-4-26
担当部門 生産資材部 生産業務課
電話番号 03-3822-5180
FAX 番号 03-3827-0825
作成・改訂 2006年 4月27日

整理番号 KF046-5

製品名 カーゼートPZ水和剤

物質の特定

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：トランス-1-(2-シアノ-2-メトキシミノアセチル)-3-エチルウレア／一般名：シモキサニル

亜鉛イオン配位マンガニーズエチレンビスジチオカーバメート／一般名：マンゼブ

成分及び含有量：シモキサニル	12.0 %
マンゼブ	65.0 %
界面活性剤、鉱物質微粉 等	23.0 %
[ヘキサメチレンテトラミン	1.6 %]

化学式：C₇H₁₀O₃N₄／シモキサニル

[C₄H₆N₂S₄Mn]_x[Zn]_y／マンゼブ

官報公示整理番号：

CAS No. : 57966-95-7／シモキサニル

8018-01-7／マンゼブ

国連分類：クラス9（有害性物質・容器等級3）

国連番号：3077（環境有害物質、個体）

危険有害性の分類

分類の名称：その他の有害性物質

有害性：眼に刺激がある。皮膚に弱い刺激がある。

体質によってかぶれることがある。

マンゼブ（ジチオカーバメート剤）の中毒症状

酵素阻害 呼吸器症状：咽頭痛、咳、痰

皮膚症状：発疹、掻痒感

眼症状：結膜炎

腎炎症状：顔面のむくみ、血尿

危険性：粉塵爆発を生ずる可能性があるが、通常の使用方法では問題ない。

環境影響：水産動物に影響を及ぼすが、通常の使用方法では問題ない。養魚池周辺での使用には注意する。

応急措置

目に入った場合：直ちに清浄な流水で十分に洗眼し、医療措置を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石鹼を使って洗浄する。マンゼブの皮膚症状には、ステロイド剤の投与が有効であ

る。

吸入した場合：被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、衣服をゆるめて深呼吸させる。多量に吸入した場合は医療処置を受ける。マンゼブによる気管支炎に対しては、テオフィリン、抗生物質製剤の投与が有効である。

飲み込んだ場合：被災者を安全な場所に移動し、直ちに医療措置を受ける。口の中に残っているものはめくったりして除去した後、多量の水や牛乳を与えて吐き出させる。ただし被災者に意識の無い場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

火災時の措置

消火方法：初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火器、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火剤：強化液、泡、二酸化炭素、ハロゲン化物、消火粉末を放射する消火器

消火活動上の注意：燃焼又は高温により有毒なガス（硫酸化物等）が生成するおそれがあるので、呼吸保護具を着用する。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

漏出時の措置

作業員に対する注意：屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。風上から作業し、風下の人を退避させる。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

環境影響に対する注意：流出した多量の製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

流出物の処理に対する注意：飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。真空掃除機で吸い取るなど粉塵が飛散しない方法で取り除く。

取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意：取扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散がないようにし、みだりに粉塵を発生させない。発散した粉塵を吸い込まないようにし、取り扱いの都度、容器を密閉する。夏期高温時の使用は避ける。かぶれ易い体質の人は作業に従事しない。

火災・爆発の防止：異種物質の混入を避ける。酸との接触は避ける。製造・包装作業においては、設備内を窒素で充填し、酸素濃度を16%以下にする。製造系内が80℃以上になった場合は、全ての装置の運転を停止し、温源を排除する。

開放状態で、高温、高湿度の環境に保管すると、分解により可燃性ガスを発生する。

保管上の注意：直射日光が当たらない乾燥した冷暗所に保管し、異種物質の混入を避け、火気、熱源、水から隔離する。

暴露防止措置

管理濃度：鉍物性粉じん $E = 3.0 / (0.59Q + 1)$

E：管理濃度(mg/m³) Q：当該粉じんの遊離けい酸含有率(%)

(作業環境評価基準 厚生労働省告示第369号 平成16年10月1日)

マンガン 0.2 mg/m³

許容濃度：日本産業衛生学会及びACGIHのいずれも設定されていない。

設備対策：取り扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を併用する。

取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための施設を設ける。

保護具 呼吸用保護具：防塵マスク、分解物に対しては防毒マスク

保護手袋：ゴム手袋

保護眼鏡：保護眼鏡（側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）

保護衣：作業着、帽子、保護服、保護クリーム

物理・化学的性質

外観等：淡黄色水和性粉末

pH（10倍希釈液）：6.0～7.5

見掛比重：0.20～0.35

危険性情報

引火点：120℃（加熱により可燃性ガスを発生する）／マンゼブ（混合品としての試験例無し）

発火点：190℃／シモキサニル、149℃／マンゼブ（混合品としての試験例無し）

安定性：シモキサニルは、アルカリ性で急速に分解、水との接触で徐々に分解して、シアン化水素を発生することがある

マンゼブは高温、酸、水分、酸素により分解

反応性：通常の保管環境下で安定

可燃性：有り

粉塵爆発性：有り（通常の保管環境下で安定）

有害性情報

刺激性（皮膚）：ウサギ 極めて軽度の刺激性を有する

刺激性（眼）：ウサギ 軽度の刺激性を有する

感作性（皮膚）：モルモット 軽度の感作性を有する

急性毒性（経口）：マウス（♂） LD₅₀ 2097 mg/kg

マウス（♀） LD₅₀ 1119 mg/kg

急性毒性（経皮）：ラット（♂ ♀） LD₅₀ 2000 mg/kg 以上

がん原性：無し／マンゼブ

変異原性：陽性／シモキサニル、マンゼブ

催奇形性：無し／シモキサニル

その他：水と反応して有害なシアン化水素を発生することがある／シモキサニル

環境影響情報

魚毒性：コイ LC₅₀ 3.72 ppm（48時間）

ミジンコ LC₅₀ 80 ppm以上（3時間）

廃棄上の注意

保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所（都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者）で、少量ずつ燃焼させる。焼却により可燃性有毒ガスが発生するので注意する。

輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。水濡れに注意する。

適用法令

農薬取締法（登録番号：第19779号）

労働安全衛生法（施行令別表第3特定化学物質等 第2種物質 マンガン及びその化合物）／マンゼブ

労働安全衛生法（粉じん障害防止規則）

化学物質管理促進法（対象物質：マンゼブ 第一種指定物質 50号）

化学物質管理促進法（対象物質：ヘキサメチレンテトラミン 第一種指定物質 198号）

その他

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。

使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

引用文献：1) 製品安全性データシートの作成指針（平成4年8月 社団法人 日本化学工業協会）

2) 農薬中毒の症状と治療法 平成10年4月 農林水産省農蚕園芸局

作成部署以外の連絡先

（財団法人）日本中毒情報センター 大阪（年中無休、24時間）

0990-50-2499（ダイヤルQ²：通話料と情報料1件315円）

072-726-9923（医療機関専用：1件2000円）

つくば（毎日9時～21時）

0990-52-9899（ダイヤルQ²：通話料と情報料1件315円）

029-851-9999（医療機関専用 1件2000円）
